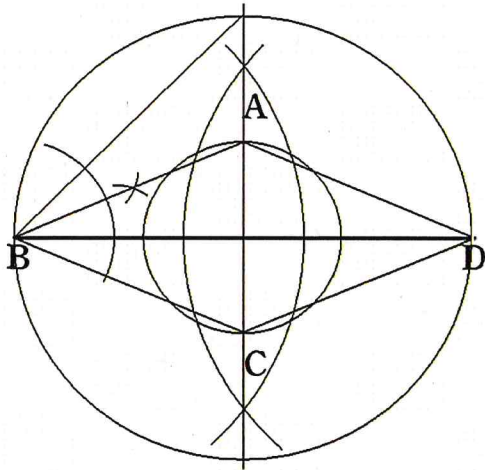


数 学

正 答 表

※ の欄には記入しないこと。

1		
〔問 1〕	3	問 1 6
〔問 2〕	$x = -\frac{1}{3}, y = 1$	問 2 6
〔問 3〕	$1 \pm \sqrt{5}$	問 3 6
〔問 4〕	$a = -2, b = 200$	問 4 7
〔問 5〕	$\frac{1}{6}$	問 5 7
〔問 6〕		問 6 8



2		
〔問 1〕	$4 \leq N \leq 3\sqrt{5}$	問 1 4
〔問 2〕	$(0, \frac{3}{2})$	問 2 4
〔問 3〕	(1) 12π cm	問 3 (1) 4
	【途中の式や計算など】	問 3 (2) 8

円 P と y 軸との接点を C とする。
このとき、

$$\triangle POB \equiv \triangle POC$$

よって、 $\triangle POC$ は $\angle POC = 30^\circ$ の
直角三角形となり、

$$CP : CO = 1 : \sqrt{3}$$

よって、

$$CO = \sqrt{3} CP$$

したがって、

$$\frac{1}{4} t^2 = \sqrt{3} t$$

すなわち

$$t^2 - 4\sqrt{3}t = t(t - 4\sqrt{3}) = 0$$

$t > 0$ だから

$$t = 4\sqrt{3}$$

(答え) $t = 4\sqrt{3}$

正 答 表 数 学

3			問 1
[問 1]	120 度		4
[問 2]	$2\sqrt{3}$ cm^2		4
[問 3]	【 証 明 】		8
(1)	<p>$\triangle OPA$ は $OP=OA$ の二等辺三角形だから $\angle OPA = \angle PAC$ $\angle OPA = 90^\circ - 60^\circ = 30^\circ$ より $\angle PAC = 30^\circ$ となり $\angle BPC$ $= 180^\circ - (\angle APB + \angle APQ)$ $= 180^\circ - (90^\circ + 60^\circ)$ $= 30^\circ$ だから $\angle PAC = \angle BPC \dots \textcircled{1}$ また、共通の角だから $\angle ACP = \angle PCB \dots \textcircled{2}$ 以上、$\textcircled{1}$、$\textcircled{2}$より、対応する2つの角がそれぞれ等しいので</p>		
	$\triangle PAC \sim \triangle BPC$		
[問 3]	(2)	$\frac{2\sqrt{3}}{3}$ cm	4

4			問 1
[問 1]	6 cm		4
[問 2]	$4\sqrt{6}$ cm^2		4
[問 3]	$\frac{56}{3}$ cm^3		4
[問 4]	【途中の式や計算など】		8
	<p>2点 P, Q が動き出してから、 t 秒後に $\triangle PQI$ が $PQ=IQ$ の二等辺三角形になったとする。 $PB=4-t$, $BQ=0.5t$, $IB=2 \dots \textcircled{1}$ であり、 $\triangle BPQ \equiv \triangle BIQ$ となるから、 $BP=BI$ よって、 $4-t=2$ ゆえに、 $t=2$ このとき、$\textcircled{1}$より、 $PB=2$, $BQ=1$, $IB=2$ $\triangle BPQ$, $\triangle BIQ$, $\triangle BIP$においてそれぞれ三平方の定理より、 $PQ^2=2^2+1^2=5$, $IQ^2=2^2+1^2=5$, $PI^2=2^2+2^2=8$ $PQ>0$, $IQ>0$, $PI>0$ だから、 $PQ=\sqrt{5}$, $IQ=\sqrt{5}$, $PI=2\sqrt{2}$ よって、$\triangle PQI$ の周の長さは $\sqrt{5}+\sqrt{5}+2\sqrt{2}=2\sqrt{5}+2\sqrt{2}$</p>		
	(答え) $2\sqrt{5}+2\sqrt{2}$ cm		